



平成 30 年 8 月 22 日

各 位

会 社 名 新都ホールディングス株式会社
(JASDAQ・コード番号：2776)
代表者名 代表取締役社長 鄧 明輝
問合せ先 取締役 半田 紗弥
電 話 03-5980-7002

山東拉峰服装有限公司との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成30年8月22日開催の取締役会において、山東拉峰服装有限公司（本社：中華人民共和国山東省煙台市、董事長：李 相哲、以下「山東拉峰」といいます。）との間で業務提携（以下「本業務提携」といいます。）を行うことを決議し、同日付で山東拉峰との業務提携契約（以下「本業務提携契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の目的及び理由

山東拉峰は、ボトムアイテムを主体とするカジュアルウェアの縫製・販売事業を展開しておりますが、近年は、採寸データの自動測定伝送によるパターンオーダーシステムを開発し、この技術による同事業の立ち上げに成功しました。また、山東拉峰は I C センサーによるバイタルサイン測定システム（I C チップによる体調管理・健康促進システム）の開発にも取り組んでおり、この機能を付与した I C チップを製品に取り付けることで心拍数や体温などを測定し、消費者自らが健康管理・健康促進を行うことができる事業の実現を目指しております。

当社は、山東拉峰と業務提携を行い、上記の 2 つの技術を利用した新たな商品を日本市場に導入することで、アパレル事業の拡大を標榜いたします。

具体的には、当社アパレル事業の主力ブランドであります「Piko Hawaiian Longboard Wear」(ピコ)の新たな企画において、これらの技術を利用した商品を提案し商品企画を充実させることで徹底的な差別化を図り、ブランド再構築の実現と事業の拡大に取り組んで参

ります。特に、デニム素材によるボトム商品において、体型にフィットし、シルエットが美しく映える商品を提案することを検討しております。さらに着用時のバイタルサインが測定できる機能を付与することで、商品購入後の付加的なサービス提供の可能性も模索して参ります。

これにより、山東拉峰の日本市場でのシェア拡大と当社主力ブランド（ピコ）の事業拡大という、まさに「ウイン・ウイン」のシナジー効果の実現を目指します。

2. 本業務提携の内容

当社と山東拉峰との間にて、現時点に於いて合意している本業務提携の概要は、以下のとおりです。

- ①山東拉峰が開発保有するパターンオーダーシステムの導入(10月に導入予定)
- ②山東拉峰が開発中のICチップによる体調管理・健康促進システムの導入
- ③上記①、②のシステムを付与したアパレル商品の開発と日本市場での販売(平成31年1月予定)
- ④上記業務提携に関する製造物責任（PL）への対応についての相互協力

3. 本業務提携の相手先の概要

①名 称	山東拉峰服装有限公司	
②所 在 地	中華人民共和国山東省煙台市菜山経済開発区明達西路9号	
③代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	董事長 李 相哲	
④事 業 内 容	デニム素材の商品に注力したカジュアルウェアの企画、製造、販売	
⑤資 本 金	5,000,000 人民元（81,800,000 円相当） (2018年8月14日三菱UFJ銀行公表レート TTS16.36によるもの)	
⑥設 立 年 月 日	2013年12月3日	
⑦大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2018年8月20日現在)	李 相哲	51%
	李 紅子	49%
⑧上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※当該会社は非公開会社であり、財務情報については非開示とすることを求められているため、記載を
していません。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 30 年 8 月 22 日
(2) 本業務提携契約締結日	平成 30 年 8 月 22 日

5. 今後の見通し

本提携は当社ブランド再構築の一環として位置づけており、提携先のご協力により初期段階のシステム導入コストは発生しません。今後、本件提携の進捗状況によってはランニングコストが発生することも考えられます。また、本提携による当社の今期（平成 31 年 1 月期）連結業績への影響は軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。本提携を推進していくことにより、中長期的な事業拡大につながるものと考えております。

以上